



▲紋別市体育協会の創立50周年式典（11月11日）

紋別市文化連盟と紋別市体育協会は今年、そろって創立50周年の大きな節目を迎えました。それぞれの式典は10月16日と11月11日に開かれ、ともに功労者などへの感謝状贈呈などが行われました。

文化連盟は昭和30年3月、体育協会は昭和30年5月の創立。当時は戦後復興が一段落したものの、懐柔といえは映

## 文連・体協が50周年 記念式典あいつく



▲紋別市文化連盟の創立50周年式典（10月16日）

面などしかない時代で、市民が自ら楽しむ文化・スポーツ活動の普及に貢献する両組織の設立は、大きな喜びを持って迎えられました。

近年では少子高齢化が進み、娯楽も多様化したことから、両団体の活動も転換期にあるとされています。体育協会は一足早く特定非営利活動団体（NPO）化を図っています。

## 叙勲受章者

旭日小綬章 永峰 優さん



昭和45年から7期28年間、市議会議員として活躍しその功績により「旭日小綬章」（地方自治功労）を受章されました。

瑞宝単光章 那須 敏夫さん



昭和24年世界農林漁業センサス調査員に任命されて以来各種統計調査員として56年の水きに渡り活躍し、その功績が認められ「瑞宝単光章」（統計功労）を受章されました。

瑞宝単光章 坂口 長蔵さん



昭和27年、紋別地区消防組合紋別消防団に入団、以来42年間地域の安全を守りつづけその功績が認められ「瑞宝単光章」（消防功労）を受章されました。

## 褒章受章者

藍綬褒章 金子 富郎さん



昭和56年から保護司として25年間、保護観察となった人たちの更生を支援してきた功績により「藍綬褒章」（更生保護功績）を受章されました。

黄綬褒章 石丸 保夫さん



昭和34年にはり・きゆう・マツサージを開業。以来46年間、定休日を設定せず治療にあたってきた功績により「黄綬褒章」（業務精励）を受章されました。

紺綬褒章 斎藤 顕治さん



紋別出身で横浜在住の彫刻家。彫刻20点（総額3200万円相当）を紋別市に寄贈した功績により「紺綬褒章」（私財寄附）を受章されました。